

一人ひとりができる地球温暖化対策として エコバッグ・生ごみ水切り器を全世帯に配布

平成21年12月5日(土)、県では「栃木県におけるレジ袋削減に関する協定」が調印されました。市内においても協定を締結した6店舗で、平成22年2月1日からレジ袋の無料配布が中止されます。市では、レジ袋無料配布中止の取り組みを支援し、レジ袋の削減とごみの減量化を推進するため、「エコバッグ」と「生ごみ水切り器」を全世帯に配布します。

市民の皆様にはこのセットをご活用いただき、地球温暖化防止により一層ご協力くださるようお願いいたします。

●協定参加店舗

- ・さかいりシヨップーズ黒羽店 (黒羽向町)
- ・塩原屋中田原店 (中田原)
- ・スーパーダイユー黒羽店 (大豆田)
- ・スーパーダイユー野崎店 (薄葉)
- ・三桝屋大田原店 (本町1)
- ・栃木県職員生活協同組合 (那須庁舎内)

●配布方法

〈自治会加入者〉1月5日(火)～29日(金)の間に、自治会を通じて配布します。
〈自治会未加入者〉1月18日(月)

「日常生活の中の運動で骨を刺激し筋力をつけましょう」 骨粗しょう症予防講演会

平成21年12月8日(火)、大田原市総合文化会館で「骨粗しょう症予防講演会」が開催され、「健康増進のために、骨から丈夫に」と題して、国際医療福祉大学保健医療学部教授の丸山仁司(ひとし)氏から講演をいただきました。

丸山氏は骨や筋肉のしくみなどを解説しながら、健康のためには日常生活の中に運動を取り入れることの大切さを強調。骨粗しょう症の治療や予防策としては「歩く

●問い合わせ

健康政策課成人健康係
TEL (23) 7601



国際医療福祉大学 保健医療学部 理学療法学科長 丸山 仁司



エコバッグ▶
幅約44cm×深さ約37cm。折りたためると小さくまとめられます。たんでホックがくまどめできます。



◀生ごみ水切り器
使用例：生ごみの入った袋やネットの上部を切れ込みから差し込み、上に引き上げれば水切りができます。

太陽光発電システムの設置費を補助します

市では、地球温暖化対策の一環として新エネルギーの活用を積極的に支援し、環境への負荷の少ない循環型社会の形成をめざしています。この一環として、住宅や事業所などに太陽光発電システムを設置する方に対し、その設置費を補助します。今年度中に設置する方は、次のとおり期間内にお申し込みください。

- 受付期間 1月5日(火)～12日(火) 土・日・祝日を除く
- 受付場所 生活環境課(市役所2階)

●問い合わせ

生活環境課環境政策係
TEL (23) 8706

●申込要件

- ・自ら居住する、または居住しようとしている市内の住宅や事業所などに太陽光発電システムを設置する方。
- ・太陽光発電システムは低圧配電線と逆流方式で連系し、最大出力が10kW未満であること。
- ・市町村税を滞納していない方。
- ・交付決定後に工事に着手し、平成21年度内(平成22年3月末日)に設置できる方。

※既に工事中、設置または補助金交付決定前に工事に着手する方は補助金交付の対象外となります。

●申込方法

- ・受付期間内に生活環境課にある「太陽光発電システム設置予定調書兼抽選会申込書」に必要事項を記載し提出してください。
- ・申し込み際には、認印を持参してください。
- ・代理人が申し込む場合は、必ず委任状(任意様式)を提出してください。

●補助金の額

1kWあたり3万円(限度額12万円)

●その他

予算の範囲内での補助であり、申し込みが予算額を超えた場合には、抽選会を実施して申請者を決定します。その日程などは、申し込み時にお知らせします。

●問い合わせ

生活環境課環境政策係
TEL (23) 8706